

Microsoft 365 のデータアーカイブでコスト削減  
SharePoint ストレージ肥大化を解消

## Microsoft 365 アーカイブ ソリューション



### Microsoft 365 インテリジェント アーカイブ ソリューション

カスタマイズ可能なビジネスルールやフィルターに則り、Microsoft 365 の期限切れファイル・サイトなどにライフサイクル管理ポリシーを適用。

フレキシブルな保持計画で組織による業界規則への対応も容易に。コンテンツは自動でレコードとして宣言または Microsoft 365 から任意の安全な場所へ移動して、データの保持・回復・安全な処分が可能。



### 何でも・いつでも・どこでもコンテンツを回復可能

メタデータ・ワークフロー・権限を維持しながら、いつでも好きな時にアーカイブ済みコンテンツを元の Microsoft 365 SharePoint Online / Groups / OneDrive for Business にリストア可能。

リストアするコンテンツは元の Microsoft 365 内の場所に基づいて簡単に参照可能 また高度な検索とフィルター条件を使用することも。



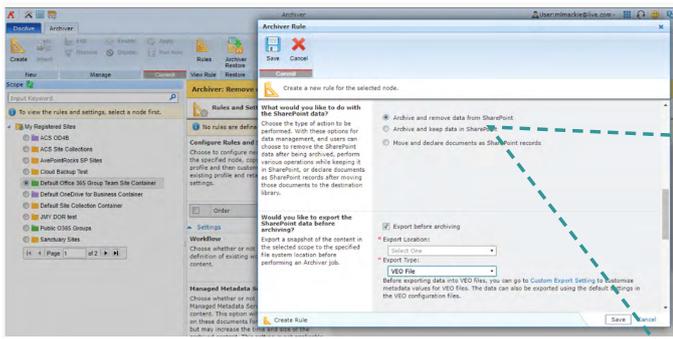
### 精度の高い完全な監査レコード機能搭載

Microsoft 365 コンテンツの処分を一貫性のある自動的で監査可能な方法で行うことで、記録・情報管理のポリシーへの遵守も容易に。

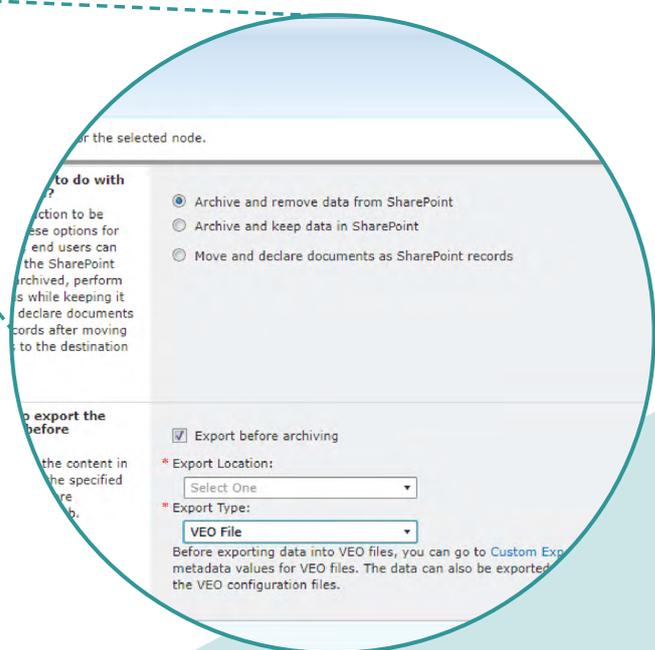
コンテンツの削除・消去、変更不可能な読み取り専用のコピーも保持。アーカイブ済み・レコード宣言済み・移動済み・削除済みのレコードについて包括的監査証跡の維持が可能。

## Microsoft 365 内のデータ品質を改善、保持を自動化

AvePoint Cloud Archiving を活用することで Microsoft 365 内の古いデータ・未使用のデータ・レコード済みのデータの管理を完全コントロールできるために、組織はデータの品質向上と記録・情報コンプライアンスの遵守を実現できます。ビジネスルールに基づいて古くなったコンテンツやレコード済みコンテンツを特定し、メタデータ・ワークフローの状態・権限を完全に維持したまま、Microsoft 365 内の古くなったコンテンツや非アクティブなコンテンツを低コストのストレージ階層に移動させます。レコードはレコードセンターへ移動させるかアーカイブして元の場所でデータの保存が可能です。Microsoft 365への最小単位のリストア、包括的なモニタリング・監査をいつでも行うことができるため、データはいつも安全で、すぐにアクセスでき、政府規則や業界規制にも準拠しやすくなります。



Groups / サイト / OneDrive for Business などのコンテンツをビジネスに基づいたポリシーでアーカイブし、データ品質を改善・データ保持規則を遵守



### インテリジェント アーカイビング

- **最小単位でのアーカイブ** : Microsoft 365 SharePoint Online / Groups ファイル / OneDrive for Business から、サイトコレクション・サイト・リスト・ライブラリ・フォルダ・アプリ・アイテム・ドキュメントバージョン・添付ファイルなどの古くなったコンテンツを、メタデータ・ワークフロー状態・権限などを完全に維持したままアーカイブできます。
- **レコード管理** : レコードの特定、宣言が可能。Microsoft 365 SharePoint Online / Groups ファイル / OneDrive for Business において、コンテンツの読み取り専用コピーを削除または維持する機能が含まれます。
- **コンテンツのフィルター** : コンテンツタイプ : 所有者・最終更新日時・最終アクセス時間・ファイル サイズ・親リストタイプ ID・親フォルダ名・カスタム メタデータ フィールドなど、既定またはカスタム可能なプロパティに基づいてコンテンツをアーカイブできます。
- **オンライン ストレージ** : Microsoft Azure / Amazon S3 / Rackspace / IBM Tivoli Storage Manager (TSM) / NetApp AltaVault / Box / Dropbox などのクラウド ストレージ ドライブや、SFTP (Secure File Transfer Protocol) / FTP (File Transfer Protocol) 対応の場所にアーカイブ済みコンテンツを保存し、階層的なストレージ管理とストレージの最適化を実現します。

- **保持ポリシー** : 保持ポリシーを適用することで、コンテンツを情報管理ポリシーに則って保存または修正したり、古くなったコンテンツをより安価なストレージ層に移動したりできます。

### 最小単位のリストア

- **アーカイバのリストア** : アーカイブ済みのコンテンツを元の Microsoft 365 SharePoint Online / Groups ファイル / OneDrive for Business へと最小単位でリストアできます。

For a comprehensive list of new features in this release, please view our [Release Notes](#).

### Cloud Archiving の購入方法に関するお問い合わせ

03-6853-6300 | [SalesJP@AvePoint.com](mailto:SalesJP@AvePoint.com)

AvePoint Japan 株式会社 | 〒 108-0074 | 東京都港区高輪 4-10-18 | 京急第一ビル 11F